

1. 授業日 9月12日(火) 2:55～3:40(6校時)
2. 単元名 いろいろな音のちがいをかんじとろう
3. 本時のねらい: 木管楽器の音色や特徴を感じ取ったり, 音楽の美しさを味わったりする。
4. 本時の実際

| 時間 | 学習活動と子どもの動き | 教師の支援及び評価 | センターの先生の支援 | 備考 |
|------|--|---|--|----|
| 2:55 | 1. フルート・オーボエ・クラリネットで演奏された「とんび」を聴いて, それぞれの音色の感想を鑑賞カードに記入する。 | ・ | | |
| 3:05 | 2. 感想を発表する。 | | | |
| 3:10 | 3. 教科書の写真を見ながら, 何番の演奏がどの楽器で演奏されているのか, 考えながらもう一度聴く。 | | | |
| 3:15 | 4. 教科書の写真や巻末の資料を見て, 楽器の形や演奏の仕方の違いを見つける。 | ・ 演奏者の口の形に注目させる。 ・ もともとは, 木で作られていたため, 「木管楽器」と呼ばれることを知らせる。 | | |
| 3:25 | 5. 音が出る仕組みについて, 説明を聞く。 | | ◇音が出る仕組みについて説明してほしい。 演奏している映像があったら見せてほしい。 | |
| 3:37 | 6. 最後に, もう一度3種類の「とんび」の演奏を聴く。 | ・ 音色の特徴や奏法の違いを感じ取りながら, 聴くようにさせる。 ・ 楽器を演奏する真似をしながら, 聴くようにさせる。 | | |
| | | 評価: 木管楽器の音色や特徴, 美しさを感じ取って聴くことができたか。 | | |